

2022年度「外部評価報告書」の文言修正について

基準5 学生の受け入れについて【課題】

・『成城大学自己点検・評価報告書』の問題点に自ら指摘している、学士課程の複数回入試における合格判定について、公平性が担保できる仕組みを構築していただきたい。

↓

(文言変更)

・学士課程の学部別選抜(A方式)において、2023年度選抜から全ての学科で複数の試験日が設けられ、これまでとは異なる条件下での合否判定を求められているが、「入学管理委員会」のもとで引き続き入学者数の適正管理に取り組み続けていただきたい。

<内部質保証委員会からの見解>

本学が提出した『成城大学自己点検・評価報告書(全学版)2022年度』において、課題として記載した内容とは、入学者数の適正管理に取り組み続けることであった。課題として記載した事項が、外部評価委員会において、合否判定の公平性であるように読み取られてしまったと思われ、本学の本来の取組とは異なるため、当該課題の文言修正について外部評価委員会委員長にお伺いを行った結果、2023年6月28日に了承をいただき、文言修正を行うこととなった。